

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

事業名 8020運動推進特別事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 在宅医療福祉係 電話番号：058-272-1111（内3283）

E-mail：c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,749千円 (前年度予算額： 2,748千円)

＜財源内訳＞

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 源
前年度	2,748	2,748	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,749	2,749	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・第4期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画では8020の達成率を68%以上としていることから、達成に向けて推進していく必要がある。
- ・8020運動（ハマルニマル：80歳で自分の歯を20歯以上保とうという運動）を普及・推進するため、（2）の各種事業を実施する。

(2) 事業内容

・8020運動推進特別事業

ア・8020運動推進協議会（定期）

：歯科保健関係団体等により、歯科保健の推進方策について検討する。

イ 歯・口腔の健康づくり推進事業

：歯・口腔の健康づくりが全身の健康に寄与することを普及啓発し、県民が歯・口腔に関する正しい知識を習得することを目指す。

ウ 歯科専門職スキルアップ研修事業

：歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士を対象に、さらなる専門知識や技術修得のための研修会を開催する。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・国庫補助金 8020運動推進特別事業
8020運動推進特別事業 国庫基準額：2,749千円（定額）

(4) 類似事業の有無

- ・無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	84	8020運動推進協議会 委員報償費
旅費	384	8020運動推進協議会 委員旅費 歯科保健活動費
需用費	368	8020運動推進協議会 消耗品費 会議費 歯と口の健康づくり推進事業 消耗品費 会議費 印刷製本費
役務費	103	8020運動推進協議会 通信運搬費 歯と口の健康づくり推進事業 通信運搬費 筆耕料
委託料	1,722	歯科専門職スキルアップ研修事業
使用料及び 賃借料	88	歯と口の健康づくり推進事業 使用料及び賃借料
合計	2,749	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第4期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画
生涯を通じた歯科口腔保健の推進に係る環境整備をする旨を規定
歯と口の健康管理について普及啓発する旨を規定
歯科医療従事者等の資質の向上のための研修の実施について規定

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

第4期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいて、生涯にわたり歯・口腔の健康づくりに関する県民の自主的な努力を促進する。また、すべての県民が必要な口腔保健医療サービスを受けることができる環境整備をする。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R28)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R11)	達成率
①80歳で20歯以上自分の歯を有する人の増加	54.20%	61.8	63.4%	64.2%以上	68%以上	-

○指標を設定することができない場合の理由

(これまでの取組内容と成果)

令 和 4 年 度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 <p>(1) 8020運動推進協議会を開催し、第3期歯・口腔の県づくり計画の進捗評価に係る調査について検討した。</p> <p>(2) 歯科専門職スキルアップ研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> スキルアップ研修会 座学ハイブリッド開催 (556人)、実技オンライン (24人)
	指標① 目標 : 60 実績 : 60.8 達成率 : 103 %
令 和 5 年 度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 <p>(1) 8020運動推進協議会を開催し、第3期歯・口腔の県づくり計画の進捗評価に係る調査について検討した。</p> <p>(2) 歯科専門職スキルアップ研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> スキルアップ研修会 座学ハイブリッド開催 (534人)、実技 (20人)
	指標① 目標 : 62.6 実績 : 61.8(R4) 達成率 : 98.7 %
令 和 6 年 度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 <p>(1) 8020運動推進協議会を開催し、第4期歯・口腔の県づくり計画の進捗評価について検討した。</p> <p>(2) 歯科専門職スキルアップ研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> スキルアップ研修会 座学ハイブリッド開催 (423人)、実技 (48人)
	指標① 目標 : 62.6 実績 : 61.8(R4) 達成率 : 98.7 %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいた歯の健康基本目標を達成するために必要な事業である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	歯科医療関係者と連携を図りながら、8020運動（ハチマルニマル：80歳で自分の歯を20歯以上保とうという運動）を普及・推進していくことは有効である。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	歯科保健医療関係職種をはじめ多職種との連携・協働をしながら、効率的に事業を進めている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

今後、第4期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいた目標達成をするための施策や取組みが必要である。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
今後も歯科疾患の予防や歯科口腔保健医療の推進に必要な社会環境の整備等の充実に取り組む。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	